# RV320およびRV325 VPNルータシリーズでのポ ートアドレス変換(PAT)の設定

## 目的

このドキュメントの目的は、RV32xシリーズVPNルータでポートアドレス変換(PAT)を設定 する方法を示すことです。

### 概要

PATは、ネットワークアドレス変換(NAT)の拡張機能です。NATは、プライベートIPアドレ スをパブリックIPアドレスに変換するために使用されるプロセスです。プライベートIPアド レスは非表示のままであるため、悪意のある攻撃や検出からプライベートIPアドレスを保護 するのに役立ちます。複数のローカルエリアネットワーク(LAN)デバイスが同じパブリック IPを共有し、異なるポート番号を共有できます。これにより、プライベートIPが保護され、 各デバイスが他のデバイスと区別されます。

# 該当するデバイス

- RV320デュアルWAN VPNルータ
- RV325ギガビットデュアルWAN VPNルータ

# [Software Version]

• v1.1.0.09

# PATの設定

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Setup] > [Port Address Translation]を選 択します。



「ポー*ト*・ア*ドレス変換」ページ*が開きます。

Port Address Translation Table				
Service	Name or IP Address	Status		
) results found!				
Add Edit Delete Servi	ice Management			

### PATの追加

ステップ1:[**Add**]をクリックし**て**、サービスを追加します。このサービスは、プライベート IPアドレスをパブリックIPアドレスにマッピングするために使用されるプロトコルです。

Port Address Translation Table				
Service	Name or IP Address	Status		
results found!				
Add Edit Delete S	ervice Management			

ポートアドレス変換テーブルに新しい行が追加されます。

ort Address Translation Table		
Service	Name or IP Address	Status
HTTP Secondary [TCP/8080~8080]		
Add Edit Delete Service Managem	ent	
Save Cancel		

ステップ2:[Service]ドロップダウンリストから*目的のサ*ービスを選択します。これは、プラ イベートIPアドレスをパブリックIPアドレスに変換するためにPATが実行されるサービスで す。

Port A	ddress Translation		
Port	Address Translation Table		
	Service	Name or IP Address	Status
Add	SMTP [TCP/25~25] DNS [UDP/53~53] FTP [TCP/21~21]		
Save	HTTP [TCP/80~80] HTTP Secondary [TCP/8080~8080] HTTPS [TCP/443~443] HTTPS Secondary [TCP/8443~8443] TFTP [UDP/69~69] IMAP [TCP/143~143] NNTP [TCP/119~119] POP3 [TCP/110~110] SNMP [UDP/161~161]		
	SMTP [TCP/25~25] TELNET [TCP/23~23] TELNET Secondary [TCP/8023~8023] TELNET SSL [TCP/992~992] DHCP [UDP/67~67] L2TP [UDP/1701~1701] PPTP [TCP/1723~1723] IPSec [UDP/500~500]		

ステップ3:[Name or IP Address]フィールドに、デバイスのIPアドレスまたは特定のサービ スを持つドメイン名を入力します。これは、PATが実行される送信元IPアドレスです。

t Address Translation Table		
Service	Name or IP Address	Status
HTTPS [TCP/443~443]	192.143.2.3	~
dd Edit Delete Service Managem	ent	

**注**:新しいサービスを追加する場合は、「サービス管理」セクション<u>を参照して</u>ください。

ステップ4:[Status]チェックボ**ックス**をオンにして、サービスを有効にします。[Status]をオ ンにしないと、サービスは非アクティブとして表示されます。

ステップ5:[Save]をクリックして、設定を保存します。

#### PATの編集

ステップ1:ポートアドレス変換設定を変更する場合は、該当するサービスの横にあるチェックボックスをオンにして選択します。

Name or IP Address	Status
192.158.2.3	Disabled
158.12.2.4	Enabled
	Name or IP Address 192.158.2.3 158.12.2.4

ステップ2:[Edit]をクリックし、必要な設定を変更します。

ステップ3:[Save]をクリックして設定を保存します。

### PATの削除

ステップ1:特定のポートアドレス変換を削除する場合は、該当するサービスの横にあるチェックボックスをオンにして選択します。

ort Addre	ess Translation Table		
Servi	ce	Name or IP Address	Status
HTTP	PS[TCP/443~443]	192.158.2.3	Disabled
	UDD/C2 C21	159 12 2 4	Enabled

ステップ2:[削除]をクリ**ックします**。

ステップ3:[**Save**]をクリックして設定を保存します。

#### Service Management

[Service]ドロップダウンリストに特定のサービスが表示されない場合*は*、目的のサービスを 追加する必要があります。必要に応じて、サービスリストを変更したり、特定のサービスを リストから削除することもできます。

ステップ1:[Service **Management**]をク**リックします**。[*Service Management Table*]ウィンド ウが開きます。

Port Address Translation Table		
Service	Name or IP Address	Status
DNS[UDP/53~53]	192.168.1.2	Enabled
HTTP[TCP/80~80]	192.168.1.3	Enabled
Add Edit Delete Serv	ice Management	

### サービスの追加

-

ステップ1:[**Add**]をクリックし**て**、サービスを追加します。最大30のサービスを追加できま す。

Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
DNS	UDP	53	53
FTP	TCP	21	21
HTTP	TCP	80	80
HTTP Secondary	TCP	8080	8080
HTTPS	TCP	<mark>44</mark> 3	443
Add Edit Delete	]	× •	Page 1 v of 4 🕨

### 新しい行が追加されます。

	Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
	DNS	UDP	53	53
	FTP	TCP	21	21
	HTTP	TCP	80	80
	HTTP Secondary	TCP	8080	8080
	HTTPS	TCP	443	<mark>44</mark> 3
		TCP 🗸		
Ad	d Edit Delete		<b>K</b>	Page 1 🗸 of 4 🕨

### ステップ2:[Service Name]フィールドにサービスの名前を入力します。

	Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
	DNS	UDP	53	53
	FTP	TCP	21	21
	HTTP	TCP	80	80
	HTTP Secondary	TCP	8080	8080
	HTTPS	TCP	443	443
	TFTP	TCP 🗸		
Ad	d Edit Delete			Page 1 🗸 of 4 🕨 🖢

ステップ3:[Protocol]ドロップダウンリストから目的のプ*ロトコル*を選択します。このプロト コルは、プライベートIPアドレスをパブリックIPアドレスに変換するのに役立つトランスポ ート層プロトコルです。

	Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
	DNS	UDP	53	53
	FTP	TCP	21	21
	HTTP	TCP	80	80
	HTTP Secondary	TCP	8080	8080
	HTTPS	TCP	443	<mark>44</mark> 3
	TFTP	TCP 🗸		
Ad	d Edit Delete	UDP IPv6	×	Page 1 v of 4

- TCP:Transmission Control Protocol(TCP;伝送制御プロトコル)は、信頼性の高い順序でデ ータを転送するために使用される、コネクション型のインターネットプロトコルです。
- UDP:User Datagram Protocol(UDP;ユーザデータグラムプロトコル)は、コネクションレ ス型のインターネットプロトコルで、迅速なデータ転送を提供するために使用されますが、 信頼性が高く、不規則です。
- IPv6:インターネットプロトコルバージョン6(IPv6)は、IPを使用する多くのユーザに対応す るために使用できるインターネットプロトコルの最新バージョンです。

ステップ4:[External Port]フィールドに、外部ポートとして使用するポート番号を入力しま す。外部ポート番号は、外部パブリックネットワークのエンドユーザデバイスとPATデバイ ス間の接続を確立するために使用されます。

	Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
	DNS	UDP	53	53
	FTP	TCP	21	21
	HTTP	TCP	80	80
	HTTP Secondary	TCP	8080	8080
	HTTPS	TCP	443	443
	TFTP	TCP 🗸	152	147
Ad	d Edit Delete			Page 1 🗸 of 4 🕨 🕨

ステップ5:[Internal Port]フィールドに、内部ポートとして使用するポート番号を入力します 。内部ポートは、PATデバイスとプライベートネットワークデバイス間の接続を確立するた めに使用されます。

ステップ6:[Save]をクリックして設定を保存します。

### サービス管理の編集

ステップ1:特定のサービスの設定を変更する場合は、該当するサービスの横にあるチェックボックスをオンにして、該当するサービスを選択します。

Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
DHCP	UDP	67	67
L2TP	UDP	1701	1701
PPTP	TCP	1723	1723
IPSec	UDP	500	500
DCS	тср	41	2
Add Edit Delete		×	Page 4 🗸 of 4 🕨 [

**注**:編集できるのは、新しく作成されたサービスだけです。既存のサービスは編集できません。

ステップ2:[Edit]をクリックし、設定を変更します。

ステップ3:[**Save**]をクリックして設定を保存します。

#### サービス管理の削除

Service Name	Protocol	External Port	Internal Port
DHCP	UDP	67	67
L2TP	UDP	1701	1701
PPTP	TCP	1723	1723
IPSec	UDP	500	500
DCS	тср	41	2
Add Edit Delete		×	Page 4 🗸 of 4 🕨

ステップ1:特定のサービスを削除する場合は、該当するサービスの横にあるチェックボックスをオンにして、該当するサービスを選択します。

注:新しく作成されたサービスは、削除できます。既存のサービスは削除できません。

ステップ2:[削除]をクリ**ックします**。

ステップ3:[Save]をクリックして設定を保存します。

# 結論

これで、RV32xシリーズVPNルータでPATが正常に設定されました。